

Whoso is not expressly included

金明秀の公式ブログです。多様なテーマが混在していますのでカテゴリーをご活用ください。
金明秀の履歴は[こちら](#)

朝鮮学校が日本に存在する5つのメリット

mskim (2010年7月29日 13:39) | [コメント\(11\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

移民研究の分野には、「移民に対して偏見や悪感情が高揚するのはどういう場合か」という問題設定があります。ある国では移民が歓迎されているのに対して、別の国では犯罪者同様に忌み嫌われている。その差はどこにあるのか、ということですね。

いろいろな仮説が提唱され、様々な国で検証が行われていますが、多くの国の調査で統計的に有意な説明力を定量化して示す仮説がいくつかあります。その一つは、「移民はこの国の役に立つ」と信じている人ほど移民に悪感情を持たない、というものです。逆にいえば、「移民はこの国の厄介者だ」と信じている人ほど移民の排斥に賛成する、という仮説です。

リベラルなスタンスからは、「人のことをまるでモノのように(役に立つ)などと、いったい何さまなのだ」という倫理的反発を感じる方もいらっしゃるでしょう。しかし、例えば、こちら([不景気だからその移民政策のスム - My Life After MIT Sloan](#))のコメント欄をお読みいただくと、この仮説がどのような人々を説明しようとしているのか、お分かりいただけると思います。

この仮説については、後日いくつかの文献を詳しく紹介する予定ですが、直接的には今回のテーマではありません。今回とりあげるのは朝鮮学校です。

朝鮮学校といえば、チョゴリ切り裂き事件に象徴されるように、時として憎悪の対象となってきました。暴力を振るわないまでも、「独裁者崇拝を教える異常な学校」という認識を持つ人は少なくないようです。そうやって、朝鮮学校を「この国の厄介者だ」と思っている人々が少なからずいるかぎり、朝鮮学校が偏見や憎悪の対象から外れることは期待しにくいでしょう。しかし、今後とも在日コリアンが日本に定住していく以上、それは誰にとっても不幸なことだといえます。

つまり、今回のテーマは、朝鮮学校が(日本の役に立っている)理由を整理してみよう、ということです。題して、「朝鮮学校が日本に存在する5つのメリット」。読者の皆さんは、この思考実験を経ることで、無償化排除問題などについて意見がよりポジティブな方向に変わるかどうかをそれぞれ自己検証してみてください。

なお、この記事ではあえてマジョリティ視線に立って、パーソンズのAGIL図式を手掛かりに話を進めていきます。

まずは「**適応(Adaptation)**」から。これは、システムの外部に働きかけて必要な資源を調達するサブシステムのこと、国家レベルでいえば経済にあたります。日本経済に朝鮮学校が寄与していることは何か？

[メリットその1 韓国・朝鮮語話者の大量供給]

朝鮮学校は韓国・朝鮮語話者を継続的に輩出しています。2000年からの韓流を支えたドラマや雑誌の翻訳は、そのほとんどが朝鮮学校出身者の手によるものです。韓流による経済効果は、朝鮮学校が支えたといっても過言ではありません。

[メリットその2 誕生圏経済のリクルート源]

これは朝鮮学校というより在日コリアン全体にいえることですが、1980年代に入るまでは非常に厳しい就職差別があったため、学歴にかかわらず一般企業に勤めることは非常に困難でした。その結果、在日コリアンは自ら起業するケースが多かった。

統計の取り方(「**自営**」の定義)によりますが、なんと在日コリアン男性の5割から6割が自営業主です。この比率は日本人男性の2倍以上。いかに自営業に追い込まれてきたかわかりますね。

しかし、裏を返せば、自営業のノウハウと知識と人脈を持ち、ベンチャー起業のリスクを果敢にとりにいける人材を、朝鮮学校は大量供給しているともいえます。国家の庇護に頼らない自由で不羈の企業人を朝鮮学校は輩出してきたというわけです。

日本にもグローバルズムが浸透しつつある中で、在日コリアンは貴重な生存戦略のモデルを提供してくれるかもしれませんよ。

次に、「**目標達成(Goal attainment)**」について考えてみましょう。これは、システム共通の目標に向かって外部に働きかけるサブシステムのこと、国家レベルでいえば政治(外交)にあたります。日本政治に朝鮮学校が寄与していることは何か？

[メリットその3 北朝鮮との外交カード]

ときどき、北朝鮮の人権侵害を批判しながら、朝鮮学校を差別しようとする政治家がいます(例えば「[橋下府知事の発言をめぐる諸問題](#)」)。

しかし、これはまったくナンセンスな話であって、こんな論理矛盾に満ちた主張をしているかぎり、日本政府の北朝鮮批判は国際社会で通用しません。事実、日本政府が行っている朝鮮学校に対する差別は、国連の諸機関で批判の対象となっており、北朝鮮が日本を批判する糸口になってしまっています。

カテゴリ

han.org更新通知 (3)

このブログ (8)

主張 (6)

教育 (53)

研究 (55)

エスニシティ (14)

ナショナリズム (8)

交通・観光・スポーツ (27)

差別・人権 (28)

社会調査 (5)

社会階層 (1)

雑談 (39)

モーターサイクル (47)

情報社会 (4)

自転車 (3)

月別 アーカイブ

2010年7月 (2)

2010年4月 (1)

2010年3月 (11)

2010年2月 (21)

2010年1月 (1)

2009年4月 (1)

2008年10月 (1)

2008年6月 (2)

2008年5月 (3)

2008年4月 (16)

2008年3月 (10)

2008年2月 (9)

2008年1月 (7)

2007年12月 (6)

2007年10月 (5)

2007年8月 (2)

2007年7月 (8)

2007年6月 (13)

2007年5月 (29)

2007年4月 (18)

ウェブページ

このブログを購読



検索

検索

Twitter Updates

- [なんだと！w RT @jiyu_jin_bimbo](#): 出腹じゃなくて(笑) RT @han_org: チェ・ゲバラといっほしいなあ RT @osai: han_orgさんのヨネスケ発言！？ RT @han_org: 西宮にいる間、ご飯を食べさせてくれるお宅はないものだろうかw [about an hour ago](#)
- [チェ・ゲバラといっほしいなあ\(笑\) RT @osai](#): han_orgさんのヨネスケ発言！？ RT @han_org: 西宮にいる間、ご飯を食べさせてくれるお宅はないものだろうかw [about 2 hours ago](#)
- [いやいや、西宮には公然と別宅があるのですが...w RT @yongsugui](#): 座布団一枚！ RT @SONG_Eui: こっそり、別宅かまえたら？こんどは組織の敵から女性の敵に昇格するかも？w RT @han_org: 西宮にいる間、ご飯を食べさせてくれるお宅はないものだろうかw [about 2 hours ago](#)
- [西宮にいる間、ご飯を食べさせてくれるお宅はないものだろうかw](#) [about 2 hours ago](#)
- [@changsa](#) そうそうw [about 2 hours ago](#)

[follow me on Twitter](#)

このブログ記事について

このページは、mskimが2010年7月29日 13:39に書いたブログ記事です。

ひとつ前のブログ記事は「[寝た子](#)」はいつかかならず起きる。です。

最近のコンテンツはインデックスページで見られます。過去に書かれたものはアーカイブのページで見られます。

でも、裏を返せば、日本政府が朝鮮学校をきちんと処遇しさえすれば、人権外交上のポイントになりうるわけです。

拉致問題以降、北朝鮮外交といえば「圧力をかける」の一辺倒で、実質的には、むしろ日本は外交カードを何も持っていない状態です。朝鮮学校の存在は、北朝鮮外交の閉塞状況を打破する重要なカードになります。

次は、「**統合 (Integration)**」。これは、システム内部の利害を調整するサブシステム。国家レベルでいえば、共同体や司法がそれにあたります。日本の共同体や司法に朝鮮学校が寄与していることは何か？

[メリットその4 「民主主義の学校」の教材]

A. トクヴィルやJ. プライスの言葉を受けて、「地方自治は民主主義の学校である」と論じられることがありますね。そのココロは、「地域共同体という身近な環境で身近なテーマについて民主的に解決する訓練を積まないかぎり、国家という巨大な機構を民主的に運営することは難しい」ということです。

その点、朝鮮学校は共同体内にある非常に身近な異文化集団です。これを安易に排斥しようとせず、利害を調整しながら上手に付き合うスキルを習得することができれば、日本の民主主義はきっと成熟の度合いを深めることでしょう。

最後は「**潜在 (Latency)**」。これは、シンボルによってモノゴトを意味づけることで、集団のパターン(らしき)を維持するためのサブシステムです。少しわかりにくいですがね。文化を維持するサブシステムと言い換えてもかまいません。国家レベルでいえば、教育やマスメディアなどの社会化エージェントが相当します。

[メリットその5 カウンターカルチャーの供給基地]

あえて人名を挙げるのは控えますが、日本を代表するような文化人には、在日コリアンが少なくありません。著名な文学賞を受賞した小説家、映画賞を受賞した監督、有名なアーティスト、等等。90年代には、「在日文学抜きにはもはや日本の文学を語ることはできなくなった」という声すらあったぐらいです。

在日コリアンのハイブリッドな文化環境での生育経験や、マイノリティとしての被差別体験などが、日本人にとっての(あたりまえ)を揺るがすメッセージを生みだすためでしょう。1970年代以降、在日コリアンは、サブカルチャー、カウンターカルチャーの供給源であり続けてきました。

ところで、それらに在日コリアン文化人の多くが、朝鮮学校の経験者です。朝鮮学校は、いわば、日本におけるカウンターカルチャーの供給基地なのです。次の文学、次の芸術、次の映画が、いま、朝鮮学校で育っているのかもかもしれませんよ。

カテゴリ: [エスニシティ](#), [差別・人権](#), [研究](#)

前のエントリー3件

- [「寝た子」はいつかかならず起きる](#)
- [パークはなぜレイシストと呼ばれるようになったか](#)
- [その後の顛末](#)

トラックバック(0)

トラックバックURL: <http://han.org/blog/mt-tb.cgi/322>

コメント(11)

 ZAI | [2010年7月29日 16:45](#) | [返信](#)

挙げられた5つのメリットのうち、1,2,4,5は、朝鮮学校に限らず外国人学校一般について言えることですね。

3は、ちょっと苦しい感じです。学校の存在が外交カードになるとは思えません。

あと、ブログ主さんは国連機関の勧告等を重視しているようですが、あれは工作やロビーも多くなりいいかげんな内容も含まれているようなので、日本の外交がアレにいちいち振りまわれるのは良くないと私は考えております。

朝鮮学校が日本社会に受け入れられない大きな理由は、朝鮮学校自身が受け入れられるよう努力していない点にあると言えるでしょう。

日本には多くの外国人学校があり、そこで民族教育も行われていることでしょう。

それはむしろ「良いこと」として受け止められているのではないのでしょうか。

日本人は、多文化に対して不寛容な人たちではありません。

韓国学校のように学校教育法の定める「学校」として存立し、その中で民族教育を行うという工夫を朝鮮学校がしていないのは、朝鮮人自身が選択しているのだということを忘れてはならないと思います。

しかも反日的な政治教育も行っていることを考え合わせれば、むしろこのような学校の存在を許している日本社会の寛容さを評価すべきかと思えます。

この点は、韓国で果たして朝鮮学校の存在が許されるかどうかを考えればお分かりかと思えます。

あと、切り裂き事件の類は、自作自演や嘘も多いみたいですよ？

 mskimからZAIへの返信 | 2010年7月29日 19:54 | 返信

> 挙げられた5つのメリットのうち、1,2,4,5は、朝鮮学校に限らず外国人学校一般について言えることですね。

Powered by Movable Type Pro

当然です。異文化集団を再生産する組織自体が(日本のためになる)というロジックなのでから。

> 3は、ちょっと苦しい感じです。学校の存在が外交カードになるとは思えません。

そうですか。現実に朝鮮学校が外交カードに利用されてきた歴史をご存じないようですね。

> 朝鮮学校が日本社会に受け入れられない大きな理由は、朝鮮学校自身が受け入れられるよう努力していない点にあると言えるでしょう。

朝鮮学校は日本の学校以上にオープンな学校です。常時、参観を認めている学校など、日本の公立学校には存在しないと思いますよ。

「反日的な政治教育も行っている」という事実も、ぼくの知るかぎり、ありません。

端的に言って、朝鮮学校に対して、その実態を知りもしないのにネガティブなイメージを持つ人がいるとすれば、それは偏見に他なりませんね。あなたを含めてのことですよ。

> 日本人は、多文化に対して不寛容な人たちではありません。

私は、そのような主張をしてもいなければ、考えてもいません。

> あと、切り裂き事件の類は、自作自演や嘘も多いみたいですよ？

ばかばかしい。反北朝鮮団体が振りまいたデマを真に受けて、こんな文脈で書き散らすとは、愚かにもほどがある。

恥を知りなさい。

 いるちゃん | 2010年7月29日 20:24 | 返信

金教授のコラムいつも関心を持って拝読させていただいております。小生、金教授が教鞭をとっておられる学校に中学から通いました。学部卒業後韓国に留学し現在に至っております。幼稚園から大学まで日本の学校に行っていた私としては、金教授が朝鮮学校のメリットを社会学の理論に照らし合わせて述べられている事に、申し訳ありませんが、少なからぬ違和感を覚えてしまいます。特に身近な者が朝鮮学校出身の人に直接被害を受けた経験を持っていますので、そういう気持ちを持つのかも知れません。同じ民族として悲しい事ですが、それもまた現実であります。金教授は朝鮮学校ご出身との事ですが、今回の記事では朝鮮学校が日本に存在するデメリットについて考察して頂ければ、バランスが取れるのではないかと期待しております。因みに私は出身校に対してごく普通に母校愛を持っているつもりですが、スコラセントリズムではありません。たかがKGされどKG程の心持と言えます。では、今後もご活躍される事を期待しております。拙文ご容赦下さい。

 院生 | 2010年7月29日 20:39 | 返信

はじめまして。

新たな切り口による論評だと思ったので、コメントの前に、お聞きしたいことがあります。

メリットを語る際には通常デメリットも同時に語ると思うのですが、教授はデメリットはどのように捉えておられますか？

 mskim | 2010年7月29日 20:46 | 返信

えー、いるちゃん、院生さん

ぼくは今回の記事には、そんなに難しいことを書いたつもりはありません。

まあ、メタメッセージは込めまし、特定の人々に対してはメタメタメッセージも込めたけど、メッセージそのものは簡潔なはずです。

もう一度、最初から読み直していただけませんか？

 いるちゃん | 2010年7月29日 21:05 | 返信

記事が簡単とか難しいとか、メッセージがどうのという問題じゃなくて、朝鮮学校持ち上げすぎじゃないの？日本の学校出て懸命に生きてる在日も捨てたもんじゃないですよ、という事を言いたかっただけです。金教授の記事を拝読し、そういう違和感を感じたと言う印象論です。読み直しても、その印象はぬぐえませんが。

 院生 | 2010年7月29日 21:18 | 返信

読み直す必要はありません。しっかり読みました。


教授の考えておられるメリットについては理解しました。

ただし、論評をする際、ある一面から見たことのみを並べて、(意図的でないにしろ、あるにし

る)他の面を見ないというのはアンフェアであると思うからお聞きしたまでです。

本記事は、朝鮮学校に関する冷静な論評ではなくて、メッセージあるいはメタメッセージという
ことでよろしいのですか？

もしそうであるならば、これ以上議論の余地が無いと自分は考えます。
冷静な論評であるならば、メリット・デメリット両面を語るべきと考えます。
お忙しいと思いますが、そのあたりのご回答を頂きたい。

 mskimから [いるちゃん](#) への返信 | 2010年7月29日 22:30 | [返信](#)

> いるちゃん

あなたには、まだこの記事を受容する素地が整っていないようですね。

第一に、この記事は朝鮮学校をあえて持ち上げてみようという趣旨で書かれたものなので、
「持ち上げすぎ」といわれても、当たり前だろうとしか言いようがありません。

第二に、この記事は、朝鮮学校を経験していない在日コリアンを否定するものではありません。
朝鮮学校はこの10年、批判の矢面に立っているのです、その批判の妥当性と公正性を問い
直してみようという趣旨です。

ちなみに、ぼくは初級学校4年まで福岡の朝鮮学校に通いましたが、その後は日本の学校で
学びました。それぞれのいいところも悪いところも知っているつもりです。

第三に、以上のことは、(ぼくの履歴以外は)記事中に明記されています。にもかかわらず、
「違和感」を抱いたのだとすれば、あなたの違和感は私の記事にはではなく、あなたの中に原因
がある可能性が高い。

ぜひ、「なぜ自分は違和感を抱いてしまったのだろう」と考えてみていただきたい。

 mskimから [院生](#) への返信 | 2010年7月29日 22:40 | [返信](#)

> 院生さん

あなたのいいたいことはわかるのだけど、言葉遣いがいささか粗っぽいので、そのままでは使
いにくいなあ。

ぼくの言語で表現しなすと、この記事は、学術的な関心から書かれた面もあるが、それ以上
に、学術的な知見が社会に及ぼす政治的な効果を期待して一般向けに書かれたものである、
ということかな。

だから、「これ以上議論の余地が無い」という理解でいいと思いますよ。

 mskim | 2010年7月29日 22:51 | [返信](#)

日朝間の緊張の高まりを受けて、朝鮮学校の女子学生が、その着衣に被害を受けたり、ある
いは暴言を受けたり、物理的に突き飛ばされたり、悪質な脅迫電話を受けたり、といった出来
事は、実際に発生しています。証拠はいくらだってありますよ。

なお、その種の緊張は過去に何度も起こっており、学校側が予防的に「また被害が発生する
予兆がある」と発表したもの、実際にはいたずら電話程度の被害しか発生しなかったという
年もありました。

私の子供の通う公立小学校でも、校区で起こったちょっとした出来事をメールで通知してきま
すよ。未成年を保護する学校としては、いまだき当然の措置です。

ところが、それをさして、「ありもしない被害をでっちあげた」などと喧伝するのは、どんな妄想な
のか、という話です。

 neritake [livedoor.com] | 2010年7月29日 23:07 | [返信](#)

初めまして、ニュースより寄らせて頂きました。

実は、近所に朝鮮学校があるのですが、事件があったとの報道の後、捜査が全く行われな
かったようなのですが.....被害届が出ていないのでしょうか？ 少々気になりましたが、調べて
みても犯人逮捕も統報も見当たらず.....不思議ですね。

れっきとした犯罪ですから、被害届が出ていそうな物ですが。

横からの脱線を失礼しました。

また、朝鮮学校についてですが、普通に認定を受けた上で法に則った助成を求めるのが筋と
思うのですが、どのようにお考えでしょうか？

コメントする

コメントするにはまず [サインイン](#) してください。